

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 1 区分
 【発行日】令和 5 年 11 月 28 日(2023.11.28)

【公開番号】特開 2023-158137(P2023-158137A)
 【公開日】令和 5 年 10 月 26 日(2023.10.26)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-202
 【出願番号】特願 2023-145067(P2023-145067)
 【国際特許分類】

C 0 3 C 13/00(2006.01)

10

C 0 3 C 13/02(2006.01)

【F I】

C 0 3 C 13/00

C 0 3 C 13/02

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 17 日(2023.11.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガラス組成として、質量％で、S i O₂ 55 ~ 80 %、A l₂ O₃ 0 ~ 15 %、B₂ O₃ 18 ~ 25 %、M g O 0 ~ 4 %、C a O 0 ~ 5 %、S r O 0 ~ 1 %、L i₂ O 0 ~ 2 %、N a₂ O 0 ~ 3 %、K₂ O 0 ~ 3 %、L i₂ O + N a₂ O + K₂ O 0 . 1 ~ 3 . 8 %、Z r O₂ 0 ~ 0 . 2 %、F e₂ O₃ 0 ~ 0 . 5 %、S n O₂ 0 ~ 0 . 5 %、T i O₂ 0 ~ 6 %、M o O₃ 0 . 01 ~ 500 p p mを含有し、

M o O₃、C r₂ O₃、P t 及び R h の含量が 0 . 01 ~ 500 p p m であり、且つ、

30

T i O₂ (質量％) × M o O₃ (p p m) の値が 3100 以下であり、

- O H 値が 0 . 55 / m m 未満である、ガラス繊維。

【請求項 2】

肉厚 1 m m において波長 300 n m での全光線透過率が 70 % 以下であり、波長 400 ~ 800 n m での最小全光線透過率が 50 % 以上である、請求項 1 に記載のガラス繊維。

【請求項 3】

25、40 G H z における誘電率が 6 以下であり、誘電正接が 0 . 011 以下である、請求項 1 または 2 に記載のガラス繊維。

【請求項 4】

紡糸温度が 1450 以下である、請求項 1 または 2 に記載のガラス繊維。

40

【請求項 5】

ガラス組成として、質量％で、F e₂ O₃ 0 ~ 0 . 15 %、P t 0 . 01 ~ 100 p p mを含有する、請求項 1 または 2 に記載のガラス繊維。